

事業所名

ライズ児童デイサービス布施あじろ

支援プログラム

作成日

2024年

11月

25日

法人（事業所）理念		運動・学習療育を通じて「できた！」を自信にしよう！！			
支援方針		運動や学習を通して、苦手なことや躓いている部分を少しずつできるようにサポートし、「できた！」と達成感や喜びを感じ、自信を持てるように支援していきます			
営業時間		10時	0分から	17時	30分まで
		送迎実施の有無		あり	なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いうがい等、感染症予防の衛生面の大切さを知り、心身ともに健やかに過ごせるように支援を行います。 ・整理整頓、自己管理を意識できるようにサポートし、年齢に合った支援をおこないます。 ・持ち物の管理、道具や遊具の用意と片付けなど、環境の整備を自立的に行えるよう支援します。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・1～2ヶ月毎に運動テーマや目標をかかげ、基礎的な動きを組み合わせた粗大運動療育や有酸素運動を集団活動として30分～60分を行います。 ・月毎の運動テーマに合わせ、体や力の使い方を練習し、視覚的な情報を読み取り、繰り返し練習することで、正確な動作が自然にできるように支援します。 ・運動により脳を活性化しドーパミンの分泌を促すことで、学習に意欲的に取り組めるよう支援します。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・タイマー、ホワイトボードを使って、わかりやすく一日の流れ（タイムスケジュール）を伝え、見通しを持つことで時間の感覚や気持ちの切り替えがスムーズにいくように支援します。 ・パーソナルスペースの適切な取り方、お友達と過ごす中でのルールを知り、守りながら、お互いが気持ちよく楽しんで活動できるようにサポートします。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のしたいことを伝える、手伝ってほしい時に援助を求めるなど、生活の中で自分自身を大切にするために必要な行動を、適切な場面で発揮できるよう支援します。 ・お子さんの特徴やニーズに応じて、絵カードや文字、身振り手振りを使ったコミュニケーション手段を活用します。 ・集団遊びの中で、「入れて」「貸して」「いいよ」又、「今使ってるよ」「あとでね」などお友達とのやりとりがスムーズにできるよう支援します。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・運動プログラムや余暇時間を通して、「順番に行く」「ルールを守る」「友達と協力する」「失敗や負けを受け入れる」といった、他者と一緒に生活していくために必要なスキルを身につけられるよう支援します。 ・友達との関わり方に関しては、職員が見本を見せたり、間に入り折り合いをつける事で、成功体験が増えるよう支援します。 			
家族支援		ご家庭での様子を伺い、寄り添える所は寄り添いながら子ども達それぞれの支援やサポートを個別支援計画書に組み込みサポートをします。	移行支援		他事業所との連携。 関わり方を統一し、途切れのない支援を提供をします。
地域支援・地域連携		お子さんの通っている学校や他の事業所などと、情報共有するなどして連携を図ります。	職員の質の向上		職員の各種勉強会・研修への参加。 職員会議等で、現在の支援方針について検討し、お子さんや支援方法に関する情報を共有します。
主な行事等		土日祝日は、他府県への外出や電車でのお出かけ、子ども達とのクッキング、季節のイベント、工作など様々なイベントを提供し、たくさんの経験を積むことで、苦手なことができた得意とすることがさらに上達した、発見ができた、興味を持てた、など子ども達が喜ぶ、ワクワクするようなイベントを行っております。			